



あなたの楽器のチューニングをこのCanvas Tunerにお任せいただき、誠にありがとうございます！
箱から出すと、既にニードルモードが設定されており、すぐに使うことができます。*電源に繋ぎ、あなたの楽器を入力ジャックに繋いだら、チューニングの準備は完了です。Canvas Tunerには画面の向きの調整や、ニードルまたはストロボモードの選択、様々なチューニングプリセット、スクリーンセーバーの設定など、たくさんの機能が備わっていますので、あなたの新しいチューナーを最大限に活用するために、読み続けてください！

9-volt DC, Center Negative, 300mA min

*Walrus Audioエフェクターの電源は、アイソレーテッドパワーサプライの使用を推奨します。
デジチェーン式のパワーサプライは推奨しません。



CONTROLS

MENU BUTTONS:

- Up Button - 各メニュー画面の、上ボタンとして機能します。
- Menu Button - メインメニューにアクセスし、メニュー選択が可能です。
- Down Button - 各メニュー画面の、下ボタンとして機能します。
- Stomp Switch - メニューページ使用時の「戻るボタン」として使用します。
- USB C Jack - ウェブサイト (walrusaudio.io) よりファームウェアのアップデートをするために使用するUSB Cポートです。

MENU OPTIONS - DISPLAY

BRIGHTNESS ▶ スクリーンのバックライトの輝度を1-10段階で調整可能です。

ORIENTATION ▶ ディスプレイを90度ずつ、360度回転できます。

COLOR THEME ▶ ストロボ&ニードルモードでのノートインジケータの色をカスタマイズできます。

STANDBY SCREEN ▶ バイパススクリーンをカスタマイズできます。Canvas Tunerは3つの異なる待機画面モードの中から好みのものを選ぶことができます。:

1. Canvas - Walrus Audio Canvasのカラーロゴです。
2. Screensaver - 小さくて可愛らしいWalrusのマークがバウンスします。角にぶつかることはあるのでしょうか？
3. Picture Mode - USBポートを使用し、バイパススクリーンにご自身のお好みの画像をアップロードし表示させることが可能です。詳しくはwalrusaudio.ioをご確認ください。



MENU OPTIONS - TUNER

MODE: ニードルとstroboの両チューニングモードの切り替えが可能です。それぞれのモードでは、視覚的にわかりやすいチューニング表示を提供します。

NEEDLE MODE: 入力された信号のピッチは、ディスプレイ上部のチューニングストリップで追跡されます。入力された信号がフラットしている状態では、表示は中央より左側に振れ、赤く表示されます。入力された信号がシャープしている状態では表示は中央より右側に振れ、赤く表示されます。しっかりとチューニングされている状態では表示は矢印が中央に表示され、緑に表示されます。



FLAT

IN TUNE

SHARP





MENU OPTIONS - TUNER

STROBE MODE: 入力された信号のピッチは、チューニング先の音周辺のチューニングホイールの回転速度と方向によって追跡されます。入力された信号がフラットしている状態では、チューニングホイールは反時計回りに回転します。入力された信号がシャープしている状態では、チューニングホイールは時計回りに回転します。入力された信号がフラット、あるいはシャープすればするほど、チューニングホイールの回転速度はそれぞれの状態を示す方向に早く回転します。チューニングが近づくにつれ、チューニングホイールの回転速度は減速します。ホイールの回転が止まると、チューニングが完了です。

- ▶ **注意:** ストロボアルゴリズムは、入力された信号のピッチに直接関係します。ピッチは常に微弱に変動しているため、チューニングホイールは一定時間止まることはありません。より安定したチューニングにするために、ホイールができるだけ静止するまでチューニングをしてください。

MENU OPTIONS - TUNER

TUNING PRESET: チューナーに表示し、検出させたい任意のピッチレンジを選択します。

CHROMATIC: ギターの信号を全帯域で追跡し検出します。

GUITAR STD: 標準のギターチューニング(6弦からE-A-D-G-B-E)の範囲内の周波数のみを追跡し検出します。検出した音が範囲外だった場合は、その音は追跡されません。

DROP D: ドロップDのギターチューニング(6弦からD-A-D-G-B-E)の範囲内の周波数のみを追跡し検出します。検出した音が範囲外だった場合は、その音は追跡されません。

BASS STD: 標準のベースチューニング(4弦からE-A-D-G)の範囲内の周波数のみを追跡し検出します。このチューニングモードでは、低音B弦と高音C弦を含む5弦及び6弦ベースのチューニングにも対応しています。検出した音が範囲外だった場合は、その音は追跡されません。



MENU OPTIONS - TUNER

TRANSPOSE : ギターのドロップチューニングまたはカポチューニングに合わせてチューニングプリセットを移調します。チューニングプリセットは、カポ5 (+5半音) からドロップ6 (-6半音) まで移調できます。

例 : GTR STDプリセットは、ドロップ2 に移調するとD-G-C-F-A-D にチューニングされるように設定されます。

REFERENCE PITCH : チューナーが使用する基準のピッチを変更します。デフォルトでは、チューナーは一般的に広く採用されている440Hzに設定されています。これは、ピアノの中央Cより上のAの音がチューニングされる周波数です。基準ピッチは、390Hz から490Hz までの範囲内で上下することができます。

IN-TUNE THRESHOLD : チューニングの正確性を判断するためにチューナーが使用するウィンドウを、セント単位で変更できます。ニードルモード時では、イン・チューン・スレッシュホールドは、インジケータが緑色に変わる前にインジケータがチューニングストリップの中心にどれだけ近づく必要があるかに影響を及ぼします。ストロボモード時では、イン・チューン・スレッシュホールドはチューニング先の目的の音に近づける際のチューニングホイールの回転速度に影響を及ぼします。スレッシュホールド値を低くするとチューニングがより正確になり、スレッシュホールド値を高くすると視覚的なフィードバックが早くなります。

MODE

TUNING PRESET

▶ TRANSPOSE

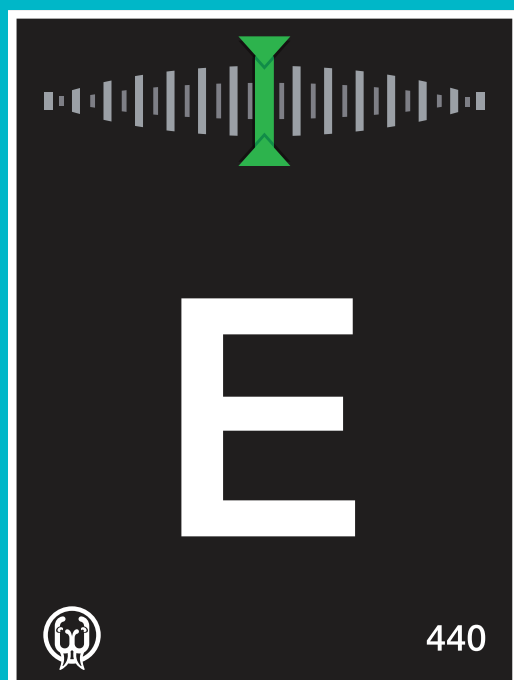
REFERENCE PITCH

IN-TUNE THRESHOLD

TUNE ASSIST

TUNE ASSIST

チューンアシスト機能を有効にする事で、視覚的に、より効果的なチューニング体験が得られます。チューンアシストを有効にすると、イン・チューン・スレッシュホールドウィンドウ内に入力された信号がどのくらいの時間留まるかが追跡されます。時間内で信号がイン・チューン・スレッシュホールドウィンドウ内で正常に検出され、ディスプレイ周囲の境界線が点滅し、チューニングが合っていることが示されると、次の弦のチューニングができるようになります。Slow (遅い)、Medium (中間)、Fast (早い)、Instant (瞬時) のスレッシュホールド値より、入力した信号がチューニングウィンドウ内に留まる時間を選択します。



チューンアシストを起動します。この縁(ふち)が光るとチューニングが完了です。



MENU OPTIONS - BYPASS MODES

Canvas Tunerのバイパスとミュート機能を変更できます。

BUFFERED BYPASS : 本機がバイパスされている時は、入力された信号は本機の低ノイズバッファを通ります。チューナーが有効な状態では、入力された信号はミュートされチューナーが表示されます。

TRUE BYPASS : 本機がバイパスされている時は、入力された信号は直接出力ジャックにルーティングされます。これにより、バッファが不要な場合に入力と出力間でバッファを通すことなく信号が出力されます。

MONITOR MODE : モニターモードでは、チューナーは常に表示され、ミュートされていない間は常に本機のクリーン低ノイズバッファを通ります。このモードでバイパススイッチを押すと本モードでのミュートのオン/オフを切り替えることができます。

PASS-THRU : 本機がバイパスされると、入力された信号は本機のクリーン低ノイズバッファを通過します。本モード中、バイパススイッチを押すことでチューニング画面とスタンバイ画面の切り替えをミュートすることなく選択することが可能です。本モードでは、信号は常に出力され、ミュートすることはできません。

MENU OPTIONS - ABOUT

現在のファームウェアのバージョンナンバーの表示及び、工場出荷時の設定に初期化することができます。



TECHNICAL INFO

周波数特性：20Hz～20kHz

チューニング精度：±0.1セント

THD: 0.001% @ 20Hz -20dBu

0.001% @ 1kHz -20dBu

ノイズ・フロア：-112dBu

信号対雑音比(SNR)：98dB @ 1kHz

入力インピーダンス：~1M Ohms

出力インピーダンス：~400 Ohms

消費電力：9VDC、300mA

Bypass options:

- ・小シグナルリレーによるトゥルーバイパス
- ・ハイクオリティオペアンプベースのバッファ・バイパス採用

